

陳情第126号

令和7年10月16日

川崎市議会議長 原 典 之 様

横浜市在住者

川崎市教育委員会の修学旅行事務の適正化を求める陳情

陳 情 の 趣 旨

市教育委員会が行う修学旅行事務において、業者選定・契約・校長会への委託・出張処理等に重大な不適正が認められます。議会として実態調査を行い、教育行政の信頼回復に向けた対応を求めます。

陳 情 の 理 由

- 1 修学旅行業者選定におけるプロポーザルの資料が市教育委員会に保存がない。
- 2 約60年間にわたり J T B との随意契約をしていた。
- 3 修学旅行の実施主体が任意団体の校長会となっており、教育委員会が関与していない。
- 4 校長会による年2回の日光出張に関して、復命書・会議録・現地記録等が存在せず、宿泊の合理性も認められない。
- 5 教育委員会は是正・処分を行わず、自浄能力を欠いている。

陳 情 事 項

- 1 修学旅行事務の実態調査及び議会での検証。
- 2 教育委員会に対する改善指導及び再発防止策の策定。
- 3 文教委員会における審査と報告の実施。